

行財政構造改革・実行計画 平成20年度進行管理票 (平成20年4月現在)

Plan! 行財政構造改革・実行計画		
No.	改革項目(名称)	担当課
37	学校開放事業の見直し	体育課
		電話 890
実施内容		
学校開放は市民に開かれた学校として利用が定着している。今後は、人件費や維持管理費の面から受益者負担と運営システムについて見直しを行う。		
位置づけ	大綱	基本目標3 健全な財政運営の推進
	実行計画	3-(3) 受益者負担の見直し

■特記事項(実施内容の変化など)

特になし。

■進行スケジュール

	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
当初計画スケジュール	○	○	●	→	→					
H19改訂スケジュール	○	○	○	○	▲	●	→	→	→	→

【凡例】

- 実施
 - ①当初の改革内容の全体を実施した段階
 - ②改革による新たな制度やサービスが本格稼働する段階)
- ▲ 一部実施
 - ①当初の改革内容の一部を実施した段階
 - ②委員会設置や条例制定など実施に向けた具体的な取組みに着手した段階)
- 調査検討：内部的な調査・検討
- 継続：前年度の段階を継続しながら、さらに充実を図る)
- 取組停止
 - 当初の実施内容と異なる方向に推移し、現行項目に適合しなくなったもの)

年度	Plan! 改革の取組み予定	マーク
▼平成19年度における取組み予定		
17	他市町村の状況を調査し、受益者負担及び運営システムについて検討	○
18	①受益者負担の金額について検討 ②利用料金徴収方法の検討 ③利用団体への説明会の開催	○
19	①受益者負担に関する利用団体との調整 ②20年度実施に向けた新たな運営システムの検討	○
20	新制度による開放事業の開始	●
21	新制度による開放事業の開始	↓
22		
23		
24		
25		
26		

年度	Do! 改革の取組み	マーク
▼平成19年度までの取組み結果		
17	・近隣市の状況を調査し、本市に合う運営方法を検討した。また、利用団体との調整を図るための組織作りも検討した。	○
18	①施設使用料について、維持管理費及び人件費等を基に金額を算出した。 ②利用料金徴収方法について、近隣市へ聞き取り調査を行なった。 ③19年度に実施することとした。	○
19	新たな運営システム導入について、料金設定・徴収方法・運用開始時期など具体的な検討を開始した。	○
▼評価・改善を踏まえた取組み予定(plan!)		
20	22年度実施に向けた新たな運営システムの検討	○
21	①受益者負担に関する利用団体との調整 ②22年度実施に向けた新たな運営システムの検討	▲
22	新制度による開放事業の開始	●
23	新制度による開放事業の実施	↓
24	新制度による開放事業の実施	↓
25	新制度による開放事業の実施	↓
26	新制度による開放事業の実施	↓

Check! 19年度の取組みへの評価
<p>新たな学校開放の運営システムの検討を開始したが、特別教室の扱いや運用開始時期について、さらに検討が必要となった。実施時期としては22年度を目標とする。</p>
<p>Action! 評価を踏まえ改善する内容</p> <p>使用料の徴収について、体育館のほか特別教室の取り扱いについて、検討・調整を進める。</p>